

ヒメヤブラン

Liriope minor
(Maxim.) Makinoユリ科
Liliaceae

カテゴリー

大分県 II
環境庁 掲載なし

選定理由 県内での分布は「豊後水道域」に限られ、海岸の砂地や岩場に生育するが生育面積も狭く、個体数も多くない。埋立てや港湾工事などの影響を受けやすく、生育地の衰退や消滅が懸念される。

県内分布 豊後水道域

分布域 北海道 本州 四国 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島) 沖縄

生育環境 海岸砂地や岩場。

現 状 「豊後水道域」の数か所に確認されている。いずれも生育面積は狭く、生育環境も不安定な所が多い。

ホソバナアマナ

Lloydia triflora
(Ledeb.) Bakerユリ科
Liliaceae

カテゴリー

大分県 IB
環境庁 掲載なし

選定理由 県内の生育地は極めて希で、個体数も僅少。軟弱な草本であるため、生育地の植生遷移の影響を受けやすく、絶滅の危険性が高い。

県内分布 九重火山群, 由布・鶴見火山群

分布域 北海道 本州 四国 九州(大分)
千島 朝鮮半島 中国(北～中部・東北部) 樺太, ウスリー, シベリア, カムチャッカ

生育環境 低山地や山地の草地や林縁。

現 状 植生遷移の進行による影響を受けて消滅した生育地がある。

備 考 北方寒冷地要素の植物。本県は、分布の南限域にあたる。

ミドリヨウラク

Polygonatum inflatum Komar.ユリ科
Liliaceae

カテゴリー

大分県 II
環境庁 掲載なし

選定理由 県内では西部・中部・南部地域に生育する。個体数は少ない。林縁に生育するため、植生遷移の進行による生育環境の悪化で、生育地の減少や消滅が懸念される。

県内分布 津江山地, 玖珠丘陵地・山地, 九重火山群, 由布・鶴見火山群, 大分川・大野川丘陵地, 大野川上流域

分布域 本州(中国地方) 四国 九州(熊本・大分)
朝鮮半島, ウスリー, 中国(東北部)

生育環境 丘陵地や低山地の林縁, 林内。

現 状 生育環境の変化で、生育状態が衰退した所がある。

備 考 大陸系遺存植物。九州は、分布の南限域にあたる。
国立公園指定植物 [阿蘇くじゅう]